



学校だより第14号
平成30年3月12日(月)

伊丹市立桜台小学校
〒664-0023
伊丹市中野西4丁目100番地
TEL: 072-781-2465

伊丹市立桜台小学校ホームページ <http://www.s-sakura.itami.ed.jp/>

平成29年度「学校評価」保護者アンケート結果について

1年間、本校の教育活動にご理解、ご支援を賜りありがとうございました。保護者や地域の皆さまに温かく見守られ、励ましていただいたおかげで、子どもたちは、健やかに成長し、安心して学校生活を過ごすことができました。

2学期に実施しました学校評価「保護者アンケート」の結果をお知らせいたします。保護者の皆さまからいただいたご意見をしっかりと受け止め、子どもたちにとってより良い学校となるよう、教職員一丸となって取り組んでまいりたいと考えています。

No		設問	①+②(%)	
			H29年度	H28年度
＜回答選択肢＞ ①とてもそう思う ②ややそう思う ③あまりそう思わない ④全くそう思わない				
1	子どもは、楽しく学校に行っている。	95.3	95.5	
2	子どもに、豊かな心(思いやり・協力など)が育まれている。	95.7	95.4	
3	子どもは、自分からあいさつをしている。	73.0	73.3	
4	学校に、子どものことについて相談できる。	85.7	87.5	
5	「桜っ子のきまり」や「学習に集中できる子」について家庭でも話し合っている。	52.0		
6	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	85.7	88.0	
7	子どもは、基礎学力をつけている。(読み・書き・計算など)	90.0	91.0	
8	子どもは、熱心に授業を受けている。	90.0	88.7	
9	家庭で読書ができる環境を作っている。	57.9		
10	学校は、子どもに学習習慣がつくように指導している。	89.5	88.1	
11	子どもは、家庭で、平日(低学年30分間、中学年1時間、高学年90分間以上)学習している。	66.1	62.1	
12	学校は、保護者の願いに応えている。	88.6	92.9	
13	子どもは、学校行事(運動会・音楽会など)に意欲的に参加している。	97.8	96.0	
14	学校は、ホームページや学校・学年だよりなどを通して学校情報を発信している。	94.1	92.7	
15	学校は、保護者や地域と連携し、教育活動を進めている。	93.8	98.4	
16	子どもは、地域の行事(収穫祭・桜台祭り・餅つき大会等)に進んで参加している。 <small>H29加筆</small>	89.2	81.0	
17	学校は、子どもの安全に関する適切な指導をしている。(防災・防犯訓練など)	98.5	96.1	
18	学校は、学習の場として子どもが活動しやすい環境が整っている。	94.4	97.5	

評価の高かった項目
評価の低かった項目
昨年度より5ポイント以上上昇

○評価が高かった項目

【設問 17】 学校は、子どもの 安全に関する適切な指導 をしている（防災・防犯訓練など）	[98.5%]
【設問 13】 子どもは、 学校行事（運動会・音楽会）に意欲的に参加 している	[97.8%]
【設問 2】 子どもに、 豊かな心（思いやり・協力など） が育まれている	[95.3%]
【設問 1】 子どもは、 楽しく学校に行っている	[95.3%]

●設評価が低かった項目

【設問 5】 「 桜っ子のきまり 」や「 学習に集中できる子 」について 家庭でも話し合っている	[52.0%]
【設問 9】 家庭で読書 ができる環境を作っている	[57.9%]
【設問 11】 子どもは、 家庭で平日（低学年 30 分、中学年 1 時間、高学年 90 分以上）学習 している	[68.1%]
【設問 3】 子どもは、 自分からあいさつ している	[73.0%]

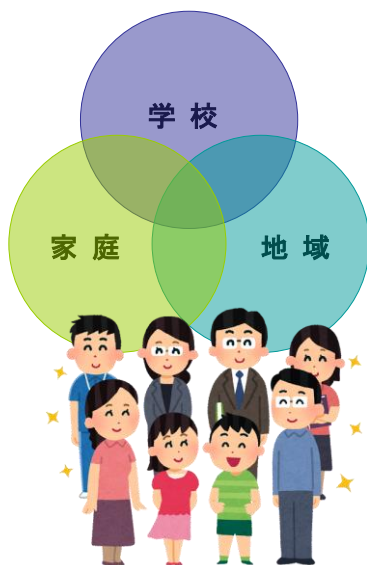


これらの結果から、学校における**子どもの安全**については、保護者の方から評価をいただいていることがわかります。また、子どもたちの多くが、学校の教育活動の中で、**思いやりや協力などの「豊かな心」**が育まれ、**学校行事にも意欲的に参加**したり、**楽しく学校に来たり**している様子がうかがえます。子どもたちが、心身ともに健康で、安全に、楽しく学校に来てくれることが、何より一番であると考えています。

しかしながら、評価が低かった項目を見ると、**家庭**において、**生活や学習のきまりについて話し合う**場面が少なかったり、**読書の環境**が整っていなかったり、さらに、**学習時間が不十分**な状況が見られます。子どもの知徳体のバランスのとれた育成のためには、学校と家庭が同じ姿勢で、協力して取り組んでいくことが重要です。このことから、もっと**学校と家庭が連携**できるよう、週末読書や宿題の点検サイン等、ご家庭に、わかりやすい協力依頼を心がけていきたいと思えます。

また、子どもたちの**あいさつ**にも課題が見られます。あいさつは、大人として、社会人として最も大切で、必要不可欠なコミュニケーションです。そのためにも、私たち教員や保護者の方も含め、大人たちがまず範を示し、「**あかるく、いつも、さきに、つながる心で**」**あいさつできる子ども**を育てていきたいと思えます。

最後に、「**わかりやすい授業**」、つまり「知徳体」の「**知**」の部分です。評価の高かった項目では、運動会や音楽会などの行事に意欲的に参加でき、思いやりの心が育まれ、「**徳**」と「**体**」の部分では、成果が出ていると言えます。しかし、学校生活の大半を占める授業がわからなければ、学年が上がるにしたがって、学校はおもしろくなくなっていきます。**子どもたちにとって、「わかりやすい授業」「楽しい、おもしろいと思える授業」**を目指していかなければなりません。子どもたちの未来のために、教職員一同、より一層研鑽を積み、努力して参ります。



紙面の都合上、アンケートの一部について記載させていただきましたが、他に、自由記述として、多くのご意見や感想をいただきました。本当にありがとうございました。すべてのご意見を全教職員で共有し、今後の教育活動に生かしてまいります。

また、保護者の皆さまからのアンケートに併せて、児童、教職員のアンケートに基づき、学校運営協議会委員の皆さまからご意見を頂戴し、平成29年度の学校評価を作成いたします。

平成29年度学校評価につきましては、3月末に学校ホームページに掲載させていただきますので、ご覧いただければ幸いです。

